

# 令和2年度 第2回 新潟市病院事業運営審議会

## 次 第

日 時：令和3年3月22日(月)午後6時

場 所：新潟市民病院 4階 講堂

- 1 開会
- 2 病院事業管理者（院長）挨拶
- 3 議事
  - (1) 令和2年度 病院事業について
  - (2) 令和3年度 病院運営について
  - (3) 令和2年度 決算見込みについて
  - (4) 令和3年度 予算（案）について
- 4 その他

## **ア. 患者サービスを充実する**

- ◎患者相談室を新設し、相談窓口の明確化及びワンストップ化を図った。
- ◎全17病棟に薬剤師を配置し、病棟チームの一員として持参薬を含めた薬剤管理、薬剤の説明など安心安全な医療を提供した。
  - ・病棟薬剤業務実施加算1を算定
  - ・医師、看護師業務のタスクシフトにも貢献
- ◎複数主治医制を継続し、病棟チームと診療支援チームが協力して患者さんを支え、患者満足度の更なる向上を目指した。
  - ・9つの診療改善支援チームが活動中

## **イ. 高度急性期・急性期機能の維持**

- ◎脳卒中、心大血管疾患、多発外傷などの三次救急の強化と患者の適正受診を推進した。
  - ・COVID-19の第一波では重症患者を含め入院が多く救急の受入を制限
  - ・第二波以降は、通常に近い医療を提供

## **ウ. 地域医療に貢献する**

- ◎MSW、看護師、入退院支援マネージャによる入退院支援により、病診連携・病病連携を推進した。

## **エ. 働きがいのある病院を目指す**

- ◎業務改善推進委員会で職員の負担軽減や長時間労働対策の実施状況を確認した。
  - ・医師・看護師・医療秘書などのスタッフ確保
  - ・チーム医療推進によるタスクシェア・タスクシフトなど
  - ・医師の平均時間外労働は、平成28年56.4時間、今年度1月まで45.3時間
- ◎職員がモチベーションを保ち続けるために認定・専門資格の取得、維持を支援した。
- ◎インシデントレポートの集積・解析及びセーフティーマネージにより医療安全を徹底した。

## **オ. 健全な経営を推進する**

- ◎COVID-19の影響により、経常収支は赤字を見込む。

## **ア. 患者サービスを充実する**

- ◎多職種によるチーム医療を推進する。
- ◎コミュニケーション能力を高めながら、より安全安心な医療を提供する。

## **イ. 高度急性期・急性期機能の維持**

- ◎COVID-19 重症患者の治療と三次救急との両立を図る。
- ◎脳卒中、心大血管疾患、多発外傷などの三次救急の強化と適正受診を推進する。
- ◎手術支援ロボットの更新。

## **ウ. 地域医療に貢献する**

- ◎地域の医療機関との協力体制を充実させ、病診連携・病病連携を推進する。

## **エ. 働きがいのある病院を目指す**

- ◎医療スタッフの確保とチーム医療の推進により、職員の負担軽減を図り、長時間労働対策を行い「働き方改革」を進める。
- ◎2024年、医師の働き方改革でのA水準の病院を目指す。
- ◎認定・専門資格の取得、維持を支援する。

## **オ. 健全な経営を推進する**

- ◎COVID-19 重症患者の治療と三次救急との両立を図りながら、新規入院患者を確保し、安定的な収益を確保する。
- ◎収支のバランスを考えた効率的な経営を推進する。

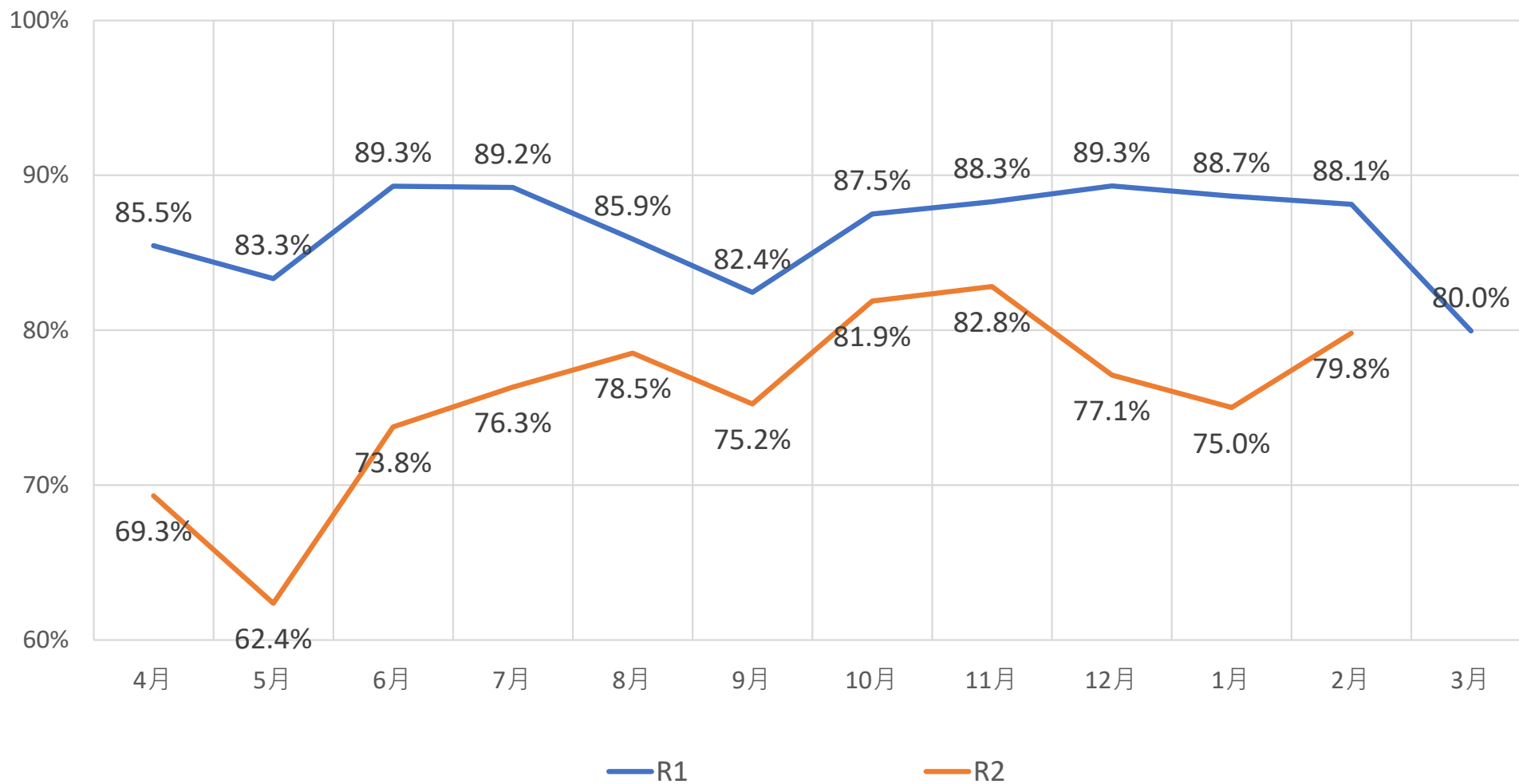
## 令和2年度 病院事業会計 決算見込み (税込)

業務予定量					前年度決算 R1年度 C	前年差 B-C
区 分		計画 A	見込 B	差引増減 B-A		
入院 (一般)	病床利用率 (1)	89.5%	77.6%	△ 11.9%	86.5%	△ 8.9%
	延患者数 (2)	212,992人	184,691人	△ 28,301人	206,305人	△ 21,614人
	1日平均患者数 (3)	584人/日	506人/日	△ 78人/日	564人/日	△ 58人/日
	〃 新規患者数 (4)	45.5人/日	39.5人/日	△ 6.0人/日	44.2人/日	△ 4.7人/日
	平均在院日数 (5)	11.8日	11.8日	-	12.0日	△ 0.2日
	入院単価 (6)	74,000円	77,120円	3,120円	73,763円	3,357円
外来	延患者数 (7)	245,430人	229,206人	△ 16,224人	239,811人	△ 10,605人
	1日平均患者数 (8)	1,010人	944人	△ 66人	999人	△ 55人
	外来単価 (9)	21,300円	23,300円	2,000円	21,700円	1,600円

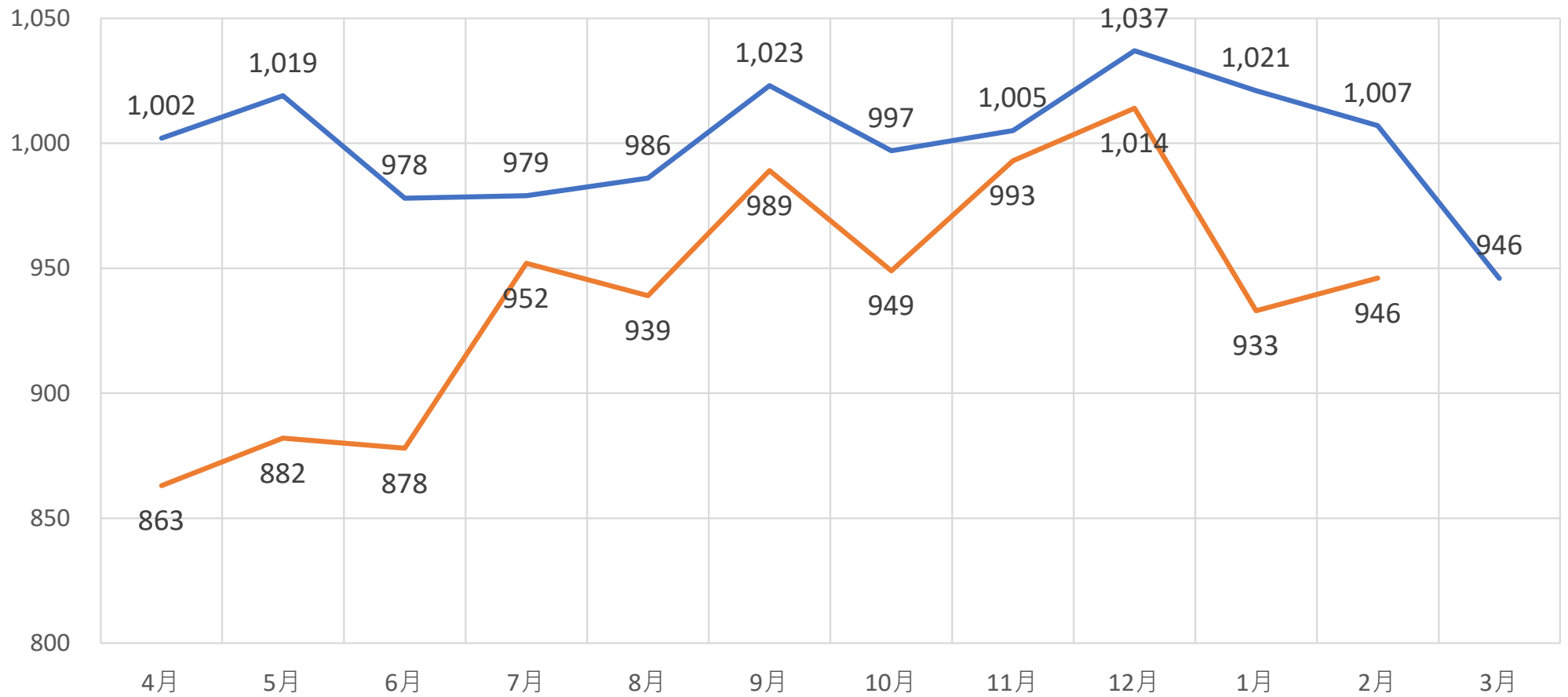
収益的収支		(単位 千円)				
区 分		現計予算 A	決算見込 B	差引増減 B-A	前年度決算 R1年度 C	前年差 B-C
事業収益	(10)	25,984,390	25,476,189	△ 508,201	24,604,237	871,952
医業収益	(11)	21,543,085	20,133,800	△ 1,409,285	20,952,095	△ 818,295
うち						
入院収益	(12)	15,828,754	14,391,890	△ 1,436,864	15,290,711	△ 898,821
外来収益	(13)	5,227,659	5,340,514	112,855	5,207,925	132,589
医業外収益	(14)	4,005,676	4,943,679	938,003	3,623,838	1,319,841
うち						
他会計補助金	(15)	82,240	92,540	10,300	0	92,540
補助金	(16)	125,254	984,723	859,469	49,601	935,122
負担金交付金	(17)	2,437,843	2,542,356	104,513	2,285,268	257,088
長期前受金戻入	(18)	1,065,216	1,067,695	2,479	941,876	125,819
附帯事業収益	(19)	22,029	6,190	△ 15,839	20,786	△ 14,596
特別利益	(20)	413,600	392,520	△ 21,080	7,518	385,002
事業費用	(21)	26,681,679	26,615,231	66,448	26,021,037	594,194
医業費用	(22)	25,701,886	25,667,036	34,850	25,428,937	238,099
給与費	(23)	12,204,361	12,204,192	169	12,112,061	92,131
材料費	(24)	7,416,291	7,519,487	△ 103,196	7,446,044	73,443
経費	(25)	3,891,972	3,786,348	105,624	3,666,626	119,722
減価償却費	(26)	2,066,262	2,066,262	0	2,085,846	△ 19,584
資産減耗費	(27)	10,000	10,000	0	20,319	△ 10,319
研究研修費	(28)	113,000	80,747	32,253	98,041	△ 17,294
医業外費用	(29)	515,492	515,200	292	537,374	△ 22,174
附帯事業費用	(30)	49,701	48,705	996	50,162	△ 1,457
特別損失・予備費	(31)	414,600	384,290	30,310	4,564	379,726
収支損益	(32)	△ 697,289	△ 1,139,042	△ 441,753	△ 1,416,800	277,758
經常収支	(33)	△ 696,289	△ 1,147,272	△ 450,983	△ 1,419,754	272,482

資本的収支		(単位 千円)				
区 分		現計予算 A	決算見込 B	差引増減	前年度決算 R1年度 C	前年差 B-C
資本的収入	(34)	1,439,160	1,456,976	17,816	1,558,096	△ 101,120
資本的支出	(35)	2,550,238	2,535,187	15,051	2,353,971	181,216
収支損益	(36)	△ 1,111,078	△ 1,078,211	32,867	△ 795,875	△ 282,336

# 一般病床利用率



# 外来一日当たり患者数



## 令和3年度 病院事業会計 当初予算案（税込）

業務予定量				
区 分		2年度当初 A	3年度当初案 B	前年差 B - A
入院 （一般）	病床利用率 (1)	89.5%	83.0%	△ 6.5%
	延患者数 (2)	212,992人	197,465人	△ 15,527人
	1日平均患者数 (3)	584人/日	541人/日	△ 43人/日
	〃 新規患者数 (4)	45.5人/日	42.5人/日	△ 3.0人/日
	平均在院日数 (5)	11.8日	11.8日	-
	入院単価 (6)	74,000円	75,031円	1,031円
外来	延患者数 (7)	245,430人	234,740人	△ 10,690人
	1日平均患者数 (8)	1,010人/日	970人/日	△ 40人/日
	外来単価 (9)	21,300円	23,000円	1,700円

収益的収支				
区 分		2年度当初 A	3年度当初案 B	前年差 B - A
事業収益 (10)		25,402,241	25,485,695	83,454
医業収益	(11)	21,543,085	20,815,489	△ 727,596
	うち 入院収益 (12)	15,828,754	14,958,641	△ 870,113
	外来収益 (13)	5,227,659	5,399,020	171,361
医業外収益	(14)	3,827,127	4,660,206	833,079
	うち 補助金 (15)	48,148	888,637	840,489
	負担金交付金 (16)	2,437,843	2,466,156	28,313
	長期前受金戻入 (17)	1,065,216	1,040,483	△ 24,733
附帯事業収益 (18)	22,029	0	△ 22,029	
特別利益 (19)	10,000	10,000	0	
事業費用 (20)		26,126,995	26,412,123	285,128
医業費用	(21)	25,549,577	25,913,752	364,175
	給与費 (22)	12,148,361	12,313,187	164,826
	材料費 (23)	7,355,951	7,600,529	244,578
	経 費 (24)	3,856,003	3,890,991	34,988
	減価償却費 (25)	2,066,262	1,963,824	△ 102,438
	資産減耗費 (26)	10,000	27,100	17,100
	研究研修費 (27)	113,000	118,121	5,121
	医業外費用 (28)	515,492	487,371	△ 28,121
附帯事業費用 (29)	50,926	0	△ 50,926	
特別損失・予備費 (30)	11,000	11,000	0	
収支損益 (31)		△ 724,754	△ 926,428	△ 201,674
経常収支 (32)		△ 723,754	△ 925,428	△ 201,674

資本的収支				
区 分		2年度当初 A	3年度当初案 B	前年差 B - A
資本的収入 (33)		1,369,958	1,701,209	331,251
資本的支出 (34)		2,481,036	2,872,598	391,562
収支損益 (35)		△ 1,111,078	△ 1,171,389	△ 60,311

区 分				
		2年度見込み額 A	3年度見込み額 B	前年差 B - A
内部留保資金保有額 (36)		8,763,216	7,748,352	△ 1,014,864